



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 大同信号株式会社

上場取引所 東

コード番号 6743 URL <http://www.daido-signal.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今井 徹

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員財務統括部長 (氏名) 浅田 安彦

TEL 03-3438-4111

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	12,163	1.1	28		256	86.7	164	44.8
29年3月期第3四半期	12,298	3.5	138		137	73.4	113	68.0

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 809百万円 (343.0%) 29年3月期第3四半期 182百万円 (84.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	9.26	
29年3月期第3四半期	6.39	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	39,758	23,616	49.3
29年3月期	39,767	23,006	48.0

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 19,616百万円 29年3月期 19,086百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				10.00	10.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	1.8	1,300	8.0	1,600	3.9	1,100	2.3	61.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	18,018,000 株	29年3月期	18,018,000 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期3Q	225,963 株	29年3月期	220,722 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	17,794,317 株	29年3月期3Q	17,804,003 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、先進国を中心に緩やかな回復基調が続きました。米国経済は現政権に不透明感があるものの、個人消費は底堅く企業収益も改善するなど景気回復が続き、ユーロ圏も堅調な景気拡大を持続し、中国は経済政策の効果から景気減速から安定成長に向かい、その他新興国も改善基調で推移するなど、全体として緩やかに回復しています。

また、わが国経済は、雇用・所得環境の改善が見られ設備投資も持ち直し、株高や円安の進行の影響もあり緩やかに景気は回復しているものの、個人消費は十分な回復までには至らず、深刻な人手不足や原油価格の高騰さらには地政学的リスク等が加わり、依然として企業を取り巻く環境は先行き不透明な経営環境で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは受注の獲得と拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は121億63百万円（前年同期比1.1%減）となりました。営業損失は28百万円（前年同期は営業損失1億38百万円）、経常利益は2億56百万円（前年同期比86.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億64百万円（前年同期比44.8%増）となりました。

セグメントの業績につきましては、鉄道信号関連事業については、運行管理システム等のシステム製品及び連動装置・踏切装置等のフィールド製品は増加しましたが、ATC（自動列車制御装置）等のシステム製品及び踏切障害物検知装置・集中監視装置等のフィールド製品が減少し、売上高は108億21百万円（前年同期比2.5%減）、セグメント利益は7億51百万円（前年同期比19.9%増）となりました。

産業用機器関連事業については、梯子車・高所放水車制御装置・非接触耐熱IDシステム等は減少しましたが、鉄道車両用ブレーキ自動隙間調整器・金型・メッキ等が増加し、売上高は10億36百万円（前年同期比14.1%増）、セグメント利益は21百万円（前年同期は0百万円）となりました。

不動産関連事業については、売上高は3億5百万円（前年同期比3.7%増）、セグメント利益は1億41百万円（前年同期比6.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ8百万円減少し、397億58百万円となりました。これは、たな卸資産は29億41百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が37億22百万円減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ6億18百万円減少し、161億41百万円となりました。これは、賞与引当金が4億72百万円、未払法人税等が1億90百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ6億9百万円増加し、236億16百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が5億26百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間は、概ね当初予定通りに推移しており、平成29年5月18日発表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,512,161	4,280,212
受取手形及び売掛金	8,437,025	4,714,298
商品及び製品	2,747,189	3,185,586
仕掛品	4,615,419	6,814,303
原材料及び貯蔵品	1,928,609	2,232,829
その他	525,165	789,358
流動資産合計	22,765,569	22,016,589
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,484,645	6,484,645
その他(純額)	3,566,833	3,487,096
有形固定資産合計	10,051,478	9,971,741
無形固定資産		
投資その他の資産	150,624	131,029
投資有価証券	6,404,189	7,272,523
その他	398,860	370,392
貸倒引当金	△3,570	△3,570
投資その他の資産合計	6,799,480	7,639,345
固定資産合計	17,001,584	17,742,116
資産合計	39,767,153	39,758,706
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,281,456	4,204,718
短期借入金	3,644,682	4,033,432
未払法人税等	230,550	39,976
賞与引当金	776,009	303,306
役員賞与引当金	19,537	11,788
製品補修引当金	240,530	228,192
その他	1,031,324	895,370
流動負債合計	10,224,091	9,716,783
固定負債		
長期借入金	980,242	774,918
役員退職慰労引当金	121,455	128,571
製品補修引当金	162,000	162,000
特別修繕引当金	115,470	120,210
退職給付に係る負債	1,957,530	1,999,095
その他	3,199,389	3,240,300
固定負債合計	6,536,087	6,425,095
負債合計	16,760,179	16,141,878

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,039	1,500,039
資本剰余金	1,233,716	1,233,716
利益剰余金	14,150,354	14,137,239
自己株式	△63,214	△65,876
株主資本合計	16,820,895	16,805,119
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,389,127	2,915,135
退職給付に係る調整累計額	△123,133	△104,109
その他の包括利益累計額合計	2,265,994	2,811,026
非支配株主持分	3,920,084	4,000,681
純資産合計	23,006,974	23,616,827
負債純資産合計	39,767,153	39,758,706

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	12,298,358	12,163,053
売上原価	9,388,336	8,945,356
売上総利益	2,910,021	3,217,696
販売費及び一般管理費	3,048,505	3,246,501
営業損失(△)	△138,484	△28,805
営業外収益		
受取配当金	89,123	99,290
負ののれん償却額	209,761	209,761
その他	23,087	20,352
営業外収益合計	321,972	329,403
営業外費用		
支払利息	43,322	41,444
その他	2,572	2,249
営業外費用合計	45,894	43,693
経常利益	137,594	256,905
特別損失		
固定資産除却損	21,474	13,759
その他	2,250	—
特別損失合計	23,724	13,759
税金等調整前四半期純利益	113,869	243,145
法人税、住民税及び事業税	44,606	94,418
法人税等調整額	△31,466	△41,627
法人税等合計	13,140	52,790
四半期純利益	100,729	190,355
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13,118	25,497
親会社株主に帰属する四半期純利益	113,848	164,857

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	100,729	190,355
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,552	599,707
退職給付に係る調整額	32,357	19,024
その他の包括利益合計	81,909	618,732
四半期包括利益	182,639	809,087
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	195,627	709,890
非支配株主に係る四半期包括利益	△12,987	99,196

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。